

わたしの提言

○投稿内容：ごみ焼却炉、プラスチックのリサイクルについて

盛岡市に大型焼却炉を造り市内のごみを処理することについて、財政的に大丈夫でしょうか。

また、プラスチックのリサイクルについて、回収など具体的に知らせてください。

(2025年8月)

○回答

盛岡広域環境組合（盛岡市、八幡平市、滝沢市、雫石町、葛巻町、岩手町、紫波町、矢巾町で構成）では、8市町の既存のごみ焼却施設を1施設に集約化のごみ処理の広域化に関する事務を進めています。

ごみ処理の広域化とは、ごみ処理に要する費用の低減や、環境負荷の軽減を目的として複数の市町村でごみ処理施設を集約化し、ごみを共同で処理することをいいますが、盛岡広域環境組合では、盛岡インターチェンジ付近を整備予定地として、新しいごみ焼却施設の整備を進めており、令和14年度の稼働開始を目指しております。

この施設整備につきましては、毎年2月頃に「盛岡広域環境組合ニュース」を市内各世帯へお配りしておりますので、今後におきましても事業の進捗状況や整備スケジュール等をお知らせしてまいります。

また、本市においてプラスチック類の分別収集・資源化に取り組むこととしておりますので、回収方法や実施スケジュールが決まりましたら広報はちまんたいや市ホームページ、チラシ配布により周知するとともに、コミュニティセンターなどで地域の皆様に直接ご説明する機会を設けてまいりたいと考えております。

(市民部 市民課)

事業評価区分：B（今後実施・改善する）